

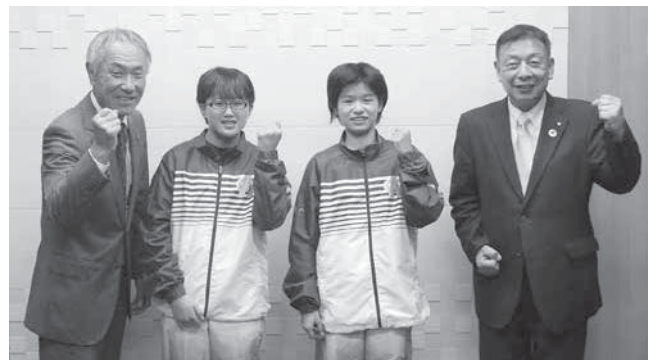


地図を見ながら参加者と意見交換

11/21 災害時に備えて
腹赤校区地域合同防災訓練を実施しました

腹赤小学校運営協議会と腹赤校区公民館は、腹赤校区地域合同防災訓練を実施しました。

この日は、コロナ禍における避難所運営体験として、消毒や避難者名簿の提出など避難者の受け入れ訓練や新型コロナウイルス感染症の感染者が避難した場合を想定した寸劇などが披露されました。その後、区ごとに教室に分かれ、5・6年の児童が先生となり地域の危険箇所などについて授業を行い参加者との意見交換を行いました。



全国大会出場を報告した AC 玉名の皆さん

12/3 全国大会出場を報告
AC 玉名が全国への切符を獲得

荒尾玉名地域を拠点に活動するバスケットボールチームのAC玉名は、11月21日から22日にかけて開催された第46回熊本県ミニバスケットボール大会で優勝し、熊本県代表の座を勝ち取りました。

16チームの参加があったこの大会で優勝した同チームは、3月28日から30日にかけて東京都で開催される「第52回全国ミニバスケットボール大会」に出場します。

なお、町内在住者は次のとおりです。

監督：森 悠介さん（鷲巣区）

選手：長濱 彩花さん（下東区）

濱口 爽さん（大明神区）



厚紙やちりめんを貼り合わせて作りました

11/20 区民で楽しく丑の置物づくり
下東区で布あそび教室

下東区（前田升区長）は、はっとり荘で布あそび教室を開催しました。

これは、区民の楽しみづくりや健康づくりの一環として行われており、年に3回程度開催されています。

この日は、区民とデイサービス心の花の利用者など合わせて25人が参加し、布で令和3年の干支である丑の置物を作りました。



意見を交わす参加者

11/26 地域の資源を活用した新商品の開発に向けて
石井食品(株)との連携による試食会を開催

町は、石井食品株式会社との包括連携協定事業として、長洲町でとれたシタビラメ（通称：クチゾコ）や芝エビを使った新商品の開発に向けた試食会を開催しました。

試食会には、熊本北部漁業協同組合、町の漁業者、町旅館飲食店組合などの関係者が参加し、活発な意見交換が行われました。

今後は、試食会で出されたさまざまな意見を踏まえ、同社や関係者との連携により商品化を進めていきます。



オンラインで授業を行った坪井さん

11/10~13 初のオンライン開催
夢の教室を実施しました

町は、町内の中学2年生と小学5年生を対象に「夢の教室」を開催しました。

これは、公益財団法人日本サッカー協会（JFA）が、子どもの健全育成を目的に実施しているもので、本年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインで実施しました。

六栄小学校では、新体操のフェアリージャパンで活躍した坪井保菜美さんが講師となり、高校時代に親元を離れてオリンピックを目指した経験などを話し、子どもたちは真剣に耳を傾けました。

坪井さんは、「辛くても努力を続け、技が成功した時は本当に感動しました。みんなもきっとできるので、がんばってください。」とエールを送りました。



長洲小校区に伝わる言い伝えを話す松井明さん

11/17 地域の皆さんが講師に
長洲中学校で「地域の先輩に学ぶ会」開催

長洲中学校（中山直幸校長）は、第1回地域の先輩に学ぶ会を開催しました。

これは、朝自習の時間を活用して、地域の皆さんが自身の経験などを話し、学校では学べないようなことを子どもたちに学んでほしいとの目的で行われているもので、ことしで3年目の取り組みです。

この日は、同校の卒業生など6人が講師となり、これまでの経験や長洲町に伝わる言い伝えなどさまざまなことを子どもたちに話しました。



講師の話を真剣に聞く参加者の皆さん

9/12~11/28 子育てって楽しい！
「ペアレント・プログラム」を開催

はぐくみ館は、子育て中の保護者を対象としたペアレント・プログラム（全6回講座）を開催しました。

これは、保護者が子どもの特徴を知って、関わりを工夫することで、楽しく子育てをし、子どもの成長にプラスの効果をもたらすことを目的としています。

この日は、NPO法人スローすてっぷの松岡友美代表を講師に招き、子どもの行動に注目し叱らずに褒めることのできる部分をもっと伸ばしていくといった前向きな子育てのコツを学びました。

参加者からは「子どものできていているところに注目し褒めることの大切さを学んだ」、「仲間づくりの場となりうれしかった」などの感想が聞かれました。



重機も使って撤去作業をしました

11/13 不法投棄を減らしたい
（一社）熊本県産業資源循環協会荒玉支部がパトロール

一般社団法人熊本県産業資源循環協会荒玉支部（津留克也支部長）は、赤田区で不法投棄パトロールを行いました。

これは、同支部が荒尾玉名地域の不法投棄の情報をもとに、産業廃棄物の不法投棄防止を目的として毎年取り組んでいるものです。

この日は約30人の会員が集まり、約14トンの産業廃棄物の回収と処分などを行いました。



勢いよくスタートする1区の選手たち

12/6

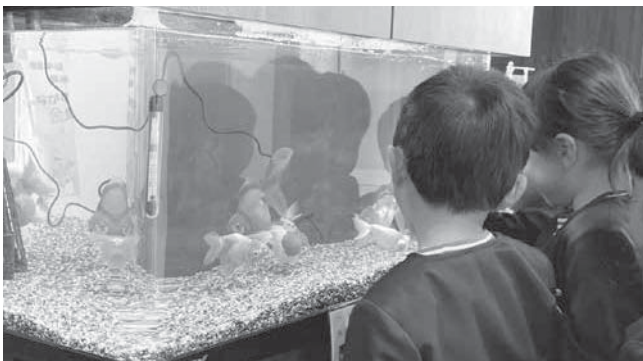
チームの絆をタスキに込めて 第55回長洲町駅伝大会開催

町総合スポーツセンターをスタート・ゴールに、第55回長洲町駅伝大会を開催しました。

ことは、チャンピオンシップ部門に9チーム、フレンドシップ部門に20チームの合計29チーム約300人が参加しました。

なお、各部門の優勝チームは次のとおりです。

■チャンピオンシップ部門	
【町内対抗の部】	腹赤Aチーム
【職場・グループの部】	長洲JRC-Aチーム
■フレンドシップ部門	玉名ファイターズ
■フレンドシップ賞	長洲JHSクラブ



金魚に夢中な園児たち

12/21

長洲ひまわり幼稚園新園舎で 「ながす金魚」がお出迎え

町は、長洲ひまわり幼稚園の園舎完成に伴い、園児たちに「ながす金魚」に親しんでもらおうと、泳ぐ宝石「ながす金魚」と「水槽セット」を寄贈しました。

新園舎の新しい仲間となったのは、「琉金」「丹頂」「オランダ獅子頭」「花房らんちゅう」「頂天眼」「東錦」「黒出目金」の7匹の美しい金魚で、新園舎の正面玄関で毎日子どもたちを出迎えます。

園児の皆さんは「きれいな金魚でうれしい!」や「大きくなってね!」とうれしそうに話していました。



腹栄中学校バレーボール部の皆さん

12/4

玉名荒尾中学新人バレーボール大会 腹栄中学校バレー部が優勝

腹栄中学校バレーボール部は、11月22日から23日にかけて開催された「玉名荒尾中学新人バレーボール大会」で優勝したことを、戸越政幸教育長に報告しました。

12チームの参加があったこの大会では、4パートに分かれたリンク戦で争われ、同校が見事頂点に輝きました。

報告を受けた戸越教育長は、「毎朝、自主的に草取りや花植えなどの活動をしていることに頭が下がります。日常で培った精神力で来年の新人戦でも優勝を目指して頑張ってください」とたたえました。



金魚ちょうちんづくりを楽しむ参加者

12/18

金魚を活用した地域おこしを 赤崎区で金魚ちょうちんづくり

赤崎区（服部美世志区長）は、赤崎区公民館で、金魚ちょうちんづくりを行いました。

これは、町内で金魚ちょうちんを作る人がいないため、同区で作って広めていきたいとの思いで始められたものです。

この日は、約10人の区民が参加し、竹ひごで組んだ枠に紙を貼ったり、絵付けなどをして金魚ちょうちんづくりを楽しみました。

服部区長は、「今後も区民に呼びかけて、金魚ちょうちんづくりを続けていきたいです」と話しました。